

◆ ◆ ◆ ◆ ◆
糸数 昭 議員
◆ ◆ ◆ ◆ ◆



村地域防災計画の自然災害に対する災害対策について

質 去った台風8号(8月24日)に大雨が降り河川が増水し垂川が氾濫しました。村道(旧58号)が冠水し、そこに乗用車が突っ込みあわや人身事故になる。また公共バスも2時間通行止めになる。そして近くの会社の店舗も浸水し、商品や電気関係等がダメになる水害に遭っています。そこで水害の備えとして、側溝や排水溝の管理や災害対策を行っているか。

答 建設課長 屋良朝也
定期的な点検は行い、また通報

等があった場合、駆けつけて、つまり等の除去とか、そういった対策は行っております。



質 点検や対策が不十分だから氾濫や冠水が起きているのではないかと思えます。近年の異常気象(ゲリラ豪雨、大雨等)の傾向から、垂川は機能しているか。

答 建設課長 屋良朝也

質 今後、河川及び流域も含め総合的に調査を行います。また、未整備箇所もあり、河川は完全な状態ではありませんので、関係機関と調整を行い改善できるようにしていきたい。

質 以前に下流の河川拡張工事を行っておりますが、なぜ二部だけ拡張工事が出来なかったのか伺います。

答 建設課長 屋良朝也
未整備箇所は、氾濫の可能性が低い、そしてまた岩盤であること

で崩れにくく、水の流れが良いと判断されたことにより工事実施が出来なかったという経緯があります。

質 今後、河川の維持管理はどのように実施していくのか。

答 建設課長 屋良朝也

河川の維持管理については、河口閉塞となった場合は河口閉塞を取り除く。また河川の上流とか、中流につまりがあった場合は確認しまして、除去等を行っております。

質 台風や大雨は毎年、人々の生活や生命を脅かされるような大きな災害が度々発生しています。今後、村地域防災計画で被害を未然に防止、軽減する政策がありましたら伺います。

答 村長 長浜善巳

村地域防災計画は、今年の6月に改定し、風水害等予防計画として、災害の発生を未然に防止する、治山治水事業等による村土の保全、防災に関する教育訓練の実施、災害用食料、物資の備蓄、気象・水防・消防・救助施設の整備等を実施します。今後、益々拡大していく自然災害等への対策・予防を図ってまいります。

◆ ◆ ◆ ◆ ◆
島袋 裕介 議員
◆ ◆ ◆ ◆ ◆



コロナウィルス感染症対策について

質 特別定額給付金の村内の達成率はどのようになっているか。

答 総務課長 山城雅人

対象者は5481世帯、人数にしまして1万1128人でございます。事業費が1億1350万円で、達成率としては世帯ベースで99・0%、人口ベースで99・4%となっておりまして、5428世帯、1万1075人の申込みがありました。

質 新生児への給付もできないか。また次年度から出産祝い金として少子化対策もできないか。

答 総務課長 山城雅人

新型コロナ対策事業として、景気回復商品、支援商品券事業、その中では令和2年12月28日までに生まれた新生児も1万円の商品券を支給することになっております。少子化対策事業の中での子育て支援だとは思いますが、関係課庁内含めて村の重点施策でありますので、検討していければと考えているところです。

サンゴの村づくりに向けた行動計画について

質 恩納村漁協を中心に行われているサンゴの養殖、植え付け、オニヒトデ駆除などのこれまでの費用と成果をお聞かせください。

答 農林水産課長 宮平 寛

サンゴ養殖につきましては、これまで3万1889本。サンゴの植え付け本数は令和元年度より「ふるさと納税」を活用いたしまして1千本。オニヒトデ駆除は365匹となっており、委託費につきましては、454万9千円です。また、

平成25年度から令和元年度実施しておりました「水産業・漁村の多面的事業」におきまして、サンゴの植え付けが1万1237本、種苗生産が1万1597本、オニヒトデ駆除2万3224匹。補助金額は、延べ914万8千円となっております。

質 赤土流出防止対策として、ベチバーグリーンベルト等を行っていますが、その費用、効果を教えてください。

答 農林水産課長 宮平 寛

平成29年度より、県の事業を活用しまして、「赤土等流出防止営農対策促進事業」を実施しています。深度破砕、畑の裸地対策として緑肥を植えるカバークロップなどを実施しています。費用といたしまして、平成29年度に1194万1千円、平成30年度が1049万8千円、令和元年度が810万4千円です。また令和元年度より、ふるさと納税を活用しまして420万4千円を県の事業に対象とならない地域をカバーしております。効果として、赤土の流出が約50〜60%は軽減されるということでは、言われているところであります。

◆ ◆ ◆ ◆ ◆
山田城跡について
◆ ◆ ◆ ◆ ◆



質 山田城跡の現在の進捗状況は、

答 社会教育課長 長浜健一

山田城がどこにあったのかを調べる、重要遺構確認発掘調査を実施し、令和2年度より公有地事業を実施しております。令和2年度は土地購入予定地に山田財産区を中心に6筆、面積1万974平米を購入いたします。

質 全体計画を作成して、皆さんがわかるような工程表をつくることはできないか。

答 社会教育課長 長浜健一

10月以降、整備計画とタイムスケジュール等、工程表等も示していけたらと考えております。

◆ ◆ ◆ ◆ ◆
広報誌について
◆ ◆ ◆ ◆ ◆

質 広報誌について危険生物の注意喚起はどの様になっていますか。

答 村民課長 新城綱規

毎年7月頃、海の危険生物を広報誌や窓口などで注意喚起し、同様にハブ等なども窓口等で注意喚起を行っております。今後はハブの捕獲数の多い地域や捕獲数が多い場所を公表したり、危険な場所に看板を設置するなどして注意喚起を促すなど、広報の周知の仕方を検討していきたいと思っています。



以前の広報うんな